

太陽の恵みがたっぷり詰まったサンドイッチを浜辺で味わう季節限定の朝食 「島サンドのピクニック朝食」新登場

星のや竹富島は、2017年3月から5月にかけて季節限定の朝食メニューとして「島サンドのピクニック朝食」を実施いたします。竹富島の春は、平均気温20℃と、暖かな日差しと心地よい風が吹き、非常に過ごしやすい季節です。春の海風に吹かれながら、ビーチで太陽の恵みがたっぷり詰まったカラフルなサンドイッチをピクニックスタイルで味わっていただく朝食です。



島言葉「潤い初め（うりずん）」と呼ばれる離島の「春」を感じる

島言葉で春の季節を「うりずん」と呼びます。「潤い初め（うるいぞめ）」が語源とされ、冬が終わり大地に潤いが増してくる時期の事で、島の人たちが大好きな季節です。北風が南風になり、昼間は夏のような日差しになりますが、朝は心地よい風が吹きます。その心地よい風を感じて頂きたいと思い、ビーチで楽しむ朝食を開発しました。

海風を感じる素材にこだわった島サンド

亜熱帯の豊かな自然が育む野菜や果物、豚肉などを、パンにはさみこむ具材としてご用意します。キッチンカーに用意されたこれらの具材から、お好きなものを選んでいただき、「海の恵みサンド」、「琉球の恵みサンド」など、目の前でシェフがサンドイッチをお作りします。

<シェフのおすすめサンドイッチ>

海の恵みサンド

車海老にアボガドをふんだんに加えた海の恵みたっぷりのサンドイッチ

命草の恵みサンド

沖縄の暮らしにかかせない命草（ぬちぐさ）と野菜をふんだんに使用したサンドイッチ



琉球の恵みサンド

生ハムとにんじんしりしりをはさんだ琉球サンドイッチ

太陽の恵みサンド

沖縄の太陽をたっぷり浴びて育ったフルーツのサンドイッチ

島サンドのピクニック朝食を楽しむ3つのポイント

1. 竹富島に宿泊した人だけの特権

早朝のアイヤル浜で過ごす贅沢な島時間

定期船がまだ出ていない静かな朝のひとは、竹富島に住む人か、宿泊した人だけが体験できる特別な時間です。星のや竹富島から約5分歩くと、日の出も見られる東向きのビーチ「アイヤル浜」に到着します。浜辺のキッチンカーから、サンドイッチのピクニックセットを受け取り、思い思いの場所で特別な島時間をお楽しみいただきます。

2. 朝の島時間を演出するピクニックセット

できたてのサンドイッチは、浜辺の心地よい風の中で食べて頂けるよう、オリジナルのピクニックセットと一緒に、バスケットに入れてお渡しします。また、ビーチでくつろげるように、爽やかな色のビーチラグをお貸出しします。海風に吹かれながら手足を伸ばしてゆったりとしたひと時をお過ごし頂けます。

3. ピクニックが更に楽しくなるスムージー

フレッシュフルーツをベースにして、お客様一人一人のお好みに合わせたスムージーをお作りします。メインになるフルーツの他に、野菜、ハーブをお選び頂いたら、目の前でミキサーにかけてお出しします。



訪れて頂くお客様に、竹富島の文化や自然を、おもてなしとして体験いただけるように提案をする「星のや竹富島」では、その時に一番おすすめの滞在を提案していきたいと考えています。沖縄は一年を通して常夏のイメージをもたれることがありますが、この土地ならではの季節を感じる事ができます。今後も、季節に合わせて竹富島でしか体験できないプログラムを提案していきます。

星のや竹富島「島サンドのピクニック朝食」

■期間：2017年3月10日～5月10日

■時間：7:00～9:30

■料金：1名3,000円（税・サービス料別、宿泊費別）

■含まれるもの：島サンド（2種）、スムージー、ピクルス、珈琲、ピクニック用の敷物・バスケットの貸出

■詳細： URL



星のや竹富島

2012年6月に開業した「離島の集落」石垣島からフェリーで10分。竹富島の東、アイヤル浜海岸に向かう蝶の道を進むと、真新しい琉球赤瓦の集落「星のや竹富島」が現れます。約22万坪の敷地には、島内の家々と同じように「竹富島景観形成マニュアル」に従い、伝統を尊重して建てた戸建の客室、白砂の路地、プール、集いの館、スパ、見晴台など小さな集落が構成されています。

電話：0570-073-066

住所：〒907-1101 沖縄県八重山郡竹富町竹富

アクセス：石垣港よりフェリーで約10分 竹富港より送迎あり

部屋数：48室 チェックイン15:00～/チェックアウト～12:00

宿泊料金：72,000円～(1室1泊あたり、食事別、税・サービス料込)

■ 本リリースに関する報道関係からのお問い合わせ先 星野リゾート グループ広報

TEL：03-5159-6323 FAX：03-6368-6853 E-mail：pr-info@hoshinoresort.com